

SonicWall TZシリーズ

中小組織および分散型企業向けの
統合脅威防御とSD-Branchプラットフォーム

SonicWall TZシリーズは、中小規模の組織や分散型企業に、あらゆる要件を満たす統合セキュリティソリューションのメリットをもたらします。高速な脅威防御およびソフトウェア定義WAN (SD-WAN) テクノロジーと、広範囲におよぶネットワーク機能とワイヤレス機能、さらには簡素化された導入と集中化された管理との組み合わせにより、TZシリーズは低い維持管理総経費で統合されたセキュリティソリューションを提供します。

柔軟で統合されたセキュリティソリューション

TZシリーズの基盤は、SonicWallの機能豊富なオペレーティングシステム、SonicOSです。最新のSonicOS 7.0 OSに対応するファイアウォールは、新しい現代的な外観のUI/UX、高度なセキュリティ、およびネットワーク機能とシンプルなポリシー管理機能を備えています。

さらに、SonicOSに備わった一連の強力な機能により、組織はそれぞれに固有のネットワーク要件に応じて統合脅威管理 (UTM) ファイアウォールを設定するための柔軟性を得ることができます。例えば、セキュアな高速ワイヤレスネットワークの構築は、IEEE 802.11規格対応の内蔵ワイヤレスコントローラーによって、またはSonicWave 802.11ac Wave 2アクセスポイントの追加によって簡素化されます。

分散型小売事業やキャンパス環境では、SonicOSの多くのツールを利用して、さらに大きなメリットを得ることができます。ブランチオフィスでは、仮想プライベートネットワーク (VPN) を使用して本社オフィスと安全に情報を交換できます。仮想LAN (VLANs) を作成することで、ネットワークを別々の企業グループや顧客グループにセグメント化し、他のVLAN上のデバイスとの通信レベルを定めるルールを設定することもできます。SD-WANは、コスト高なMPLS回線に対する安全な代替策を提供すると同時に、一貫性のあるアプリケーションパフォーマンス

と可用性を提供します。クラウドからリモートでのファイアウォールのプロビジョニングを可能にするゼロタッチ導入を利用すれば、リモートロケーションへのTZファイアウォールの導入も簡単に行えます。

優れた脅威防御とパフォーマンス

サイバー脅威が絶えず進化し続けている現状において、ネットワークを保護するために弊社が必要と考えるのは、自動化されたリアルタイムの脅威の検出と防御です。弊社はクラウドベースとサンドボックスの両テクノロジーを組み合わせたファイアウォールの防御機能を提供しており、独立した第三者によるテストによって、そのセキュリティの有効性がきわめて高いことが検証されています。未知の脅威はSonicWallのクラウドベースのCapture Advanced Threat Protection (ATP) マルチエンジンサンドボックスへ送られ、分析されます。そのCapture ATPを強化するのが、弊社が特許出願中のReal-Time Deep Memory Inspection (RTDMI™) テクノロジーです。RTDMIエンジンはメモリ内を直接検査してマルウェアおよびゼロデイ攻撃の脅威を検出し、ブロックします。精度に優れたRTDMIテクノロジーは、誤検出を最小限に抑えながら、マルウェアの武器を検出できる時間が100ナノ秒にも満たない高度な攻撃を特定して軽減します。弊社の特許取得済みシングルパスReassembly-Free Deep Packet Inspection (RFDPI) エンジンは、RTDMIとの併用により、すべてのパケットのすべてのバイトを調べ、インバウンドとアウトバウンドの双方向のトラフィックをファイアウォール上で直接検査します。TZシリーズのファイアウォールは、侵入防止、マルウェア対策、Web/URLフィルタリングなどのオンボックス機能に加え、SonicWall Capture Cloud Platformに含まれるCapture ATPとRTDMI技術を活用することにより、マルウェア、ランサムウェア、その他の脅威をゲートウェイで阻止します。ファイアウォール境界外で使用されるモバイルデバイスに対しては、SonicWall Capture Clientは機械



メリット:

柔軟で統合されたセキュリティソリューション

- 机上における小型マルチギガビットインターフェース
- SD-WANによる安全なSD-Branch
- 強力なSonicOS 7.0オペレーティングシステム
- 高速802.11ac Wave 2ワイヤレス
- Power over Ethernet (PoE/PoE+)
- 5G/4G/LTEのサポート
- 内蔵および拡張可能ストレージ
- 冗長電源

優れた脅威防御とパフォーマンス

- 特許出願中のReal-Time Deep Memory Inspectionテクノロジー
- 特許取得済みのReassembly-Free Deep Packet Inspectionテクノロジー
- TLS 1.3のサポート
- 業界で認められたセキュリティの有効性

簡単な導入、セットアップ、および継続的な管理

- ゼロタッチ導入
- クラウドベースおよびオンプレミスの集中管理
- SonicExpressアプリによる導入

学習やシステムロールバックなどの高度な脅威防御手法を適用することにより、追加の防御層を提供します。Capture Clientは、信頼されたTLS証明書をインストールおよび管理することにより、TZシリーズのファイアウォール上で暗号化されたTLSトラフィックのディープインスペクション (DPI-SSL) も活用します。

Webセッションを保護するための暗号化の使用が引き続き増加していることは、ファイアウォールによって暗号化されたトラフィックをスキャンして脅威を検出することの必要性を意味します。TZシリーズのファイアウォールは、ポートやプロトコルに関係なく、TLS/SSLおよびSSHで暗号化された接続の完全な復号と検査を実行することにより、完全な保護を実現します。ファイアウォールは、非準拠プロトコル、脅威、ゼロデイ、侵入、そしてあらゆるパケット内を詳細に調べることによって定義された基準をも検索します。ディープパケットインスペクションエンジンは、暗号化を利用した見えない攻撃を検出して防御します。また、暗号化されたマルウェアのダウンロードをブロックし、感染の拡大を阻止して、コマンド&

コントロール (C&C) 通信やデータ漏出を防ぎます。包含・除外のルールは、組織の具体的なコンプライアンス要件や法的要件に基づいて、復号とインスペクションの対象となるトラフィックを完全に制御しカスタマイズすることを可能にします。

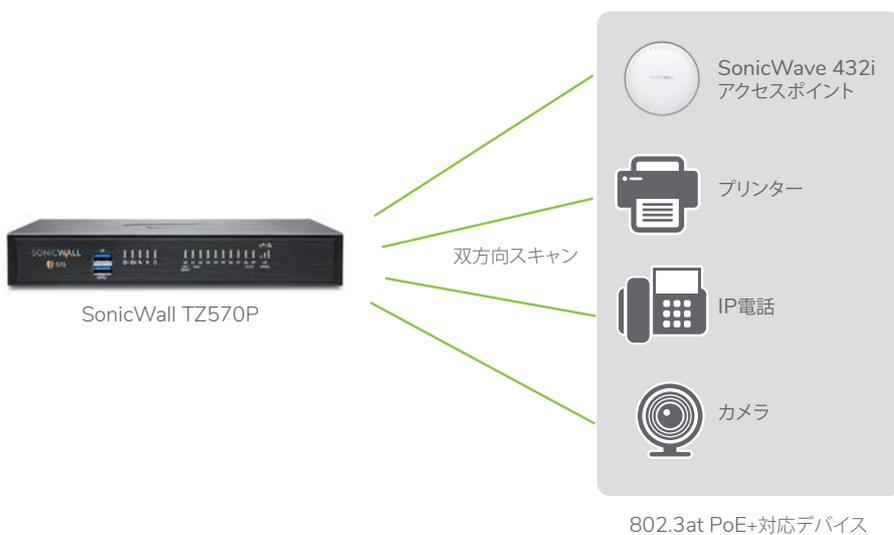
TZ670およびTZ570で提供されるTLS 1.3のサポートは、複雑性を排除しながら、パフォーマンスとセキュリティを改善するいくつかの変化をもたらします。

簡単な導入、セットアップ、および継続的な管理

SonicWall TZシリーズのファイアウォールとSonicWave 802.11ac Wave 2アクセスポイントなら、導入する場所がどこであっても、構成と管理が容易に行えるようになっています。集中管理、レポート作成、ライセンスングおよび分析は弊社のクラウドベースのCapture Security Centerによって処理されるため、SonicWallのセキュリティエコシステム全体を単一の画面から集中管理するのに最良の可視性、俊敏性、能力が提供されます。

Capture Security Centerの主要コンポーネントの一つはゼロタッチ導入です。このクラウドベース機能は、リモートおよびブランチオフィスのロケーションにおけるSonicWallファイアウォールの導入とプロビジョニングを簡素化し、迅速化します。導入プロセスにおける人的介入は最小限に抑えられ、完全な自動化により、大規模なファイアウォールがわずか数ステップで運用可能になります。これにより、ファイアウォールやワイヤレスのインストールと構成に要する時間、コスト、複雑さが大幅に削減されるとともに、セキュリティと接続性を即時かつ自動的にもたらされます。導入とセットアップが簡素化され、管理も容易になるため、組織は維持管理総経費を削減しながら高い投資収益率を実現することができます。

*802.11acは現在、SOHO/SOHO 250モデルではご利用いただけません。SOHO/SOHO 250モデルは802.11a/b/g/nに対応しています。



PoE対応デバイス向けの統合されたセキュリティと給電

TZ300P、TZ600PおよびTZ570Pファイアウォールは、IEEE 802.3atテクノロジーを統合することにより、ワイヤレスアクセスポイント、カメラ、IP電話、その他のPoEおよびPoE+対応デバイスに電源を提供。そのため、Power over Ethernetスイッチやインジェクタほど給電のコストがかからず、複雑さも軽減されます。また、このファイアウォールはディープパケットインスペクション (DPI) 技術によって各デバイスを入り出すすべてのトラフィックをスキャンし、マルウェアや侵入などの有害な脅威を、たとえそれらが暗号化された接続を介する場合でも除去します。

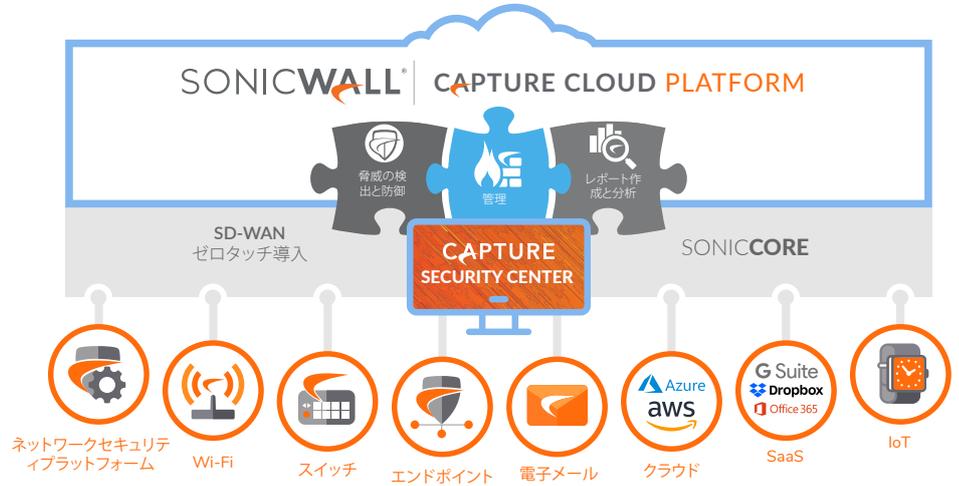
Capture Cloud Platform

SonicWallのCapture Cloud Platformは、クラウドベースの脅威防御とネットワーク管理のほか、レポートと分析の機能をあらゆる規模の組織に提供します。このプラットフォームではさまざまなソース——例えば、賞を獲得したCapture Advanced Threat Protection (マルチエンジンのネットワークサンドボックスサービス) や世界中に配置された弊社の100万台超のセンサーなど——から収集した脅威インテリジェンスが統合されます。

ネットワークに入ってくるデータで未知の不正なコードが検出されると、SonicWall内に設置された専任のCapture Labs脅威研究チームがシグネチャを開発します。このシグネチャはCapture Cloud Platformのデータベースに格納され、最新の保護を実現するためにお客様のファイアウォールに導入されます。更新内容は即時に有効

になり、リポートや中断の必要もありません。アプライアンスで用意されているシグネチャは、広範な種類の攻撃を防御し、何万もの個別の脅威に対処します。アプライアンス上の対策に加えて、TZファイアウォールはCapture Cloud Platformのデータベースに継続的にアクセスできます。そしてこのデータベースにより、アプライアンス上のシグネチャインテリジェンスは数千万のシグネチャで拡張されます。

Capture Cloud Platformは、脅威防御とともに単一画面管理を実現するため、管理者はネットワークアクティビティに関するリアルタイムレポートと履歴レポートを容易に作成できます。



高度な脅威防御

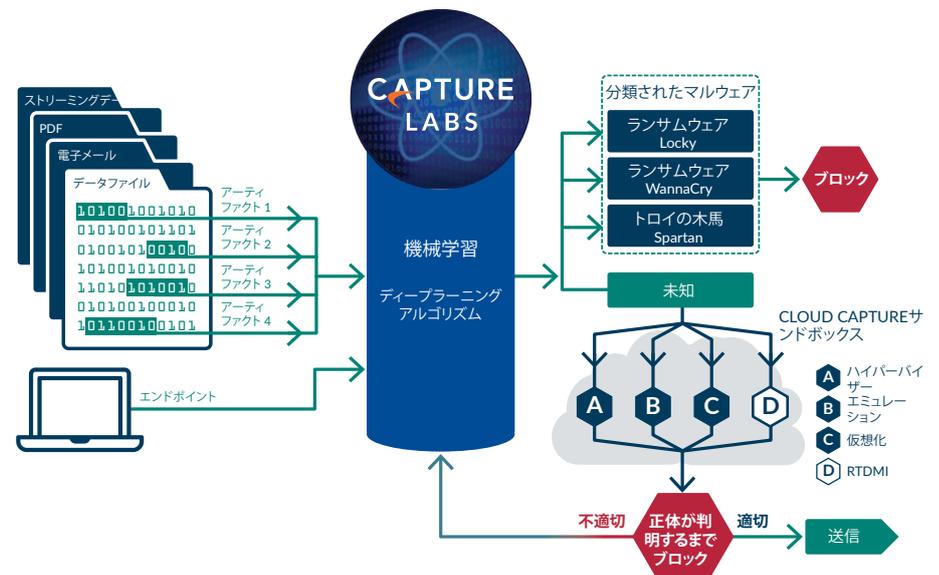
SonicWallの自動化されたリアルタイム侵入防止ソリューションの中核をなすのは、Capture Advanced Threat Protection™ (Capture ATP) とCapture Security appliance™ (CSa) の2つの高度なマルウェア検出テクノロジーです。

Capture ATPはクラウドベースのマルチエンジンサンドボックスプラットフォームであり、Real-Time Deep Memory Inspection™ (RTDMI)、仮想サンドボックス機能、フルシステムエミュレーション、およびハイパーバイザレベル分析技術を備えています。CSaはRTDMIを備えたオンプレミスデバイスで、メモリベースの静的および動的手法を利用して高速かつ正確な判定を行います。どちらのソリューションでも高度な脅威防御が拡張され、次世代ファイアウォールなどのさまざまなSonicWallソリューションによってゼロデイ攻撃の脅威を検出し、それらを防御します。

疑わしいファイルはどちらかのソリューションに送信され、そこでディープラーニングアルゴリズムを用いて分析されますが、ファイルは判定が下るまでゲートウェイで保持することもできます。Capture ATPでは、悪意があると判明したファイルはブロックされ、すべてのお客様においてそれ以降の攻撃を防ぐために、Capture ATPのデータベース内で即座にハッシュが作成されます。これらのシグネチャは最終的にファイアウォールに送られ、スタティックな防衛が構築されます。CSaによって生成された結果は、プライバシーおよびコンプライアンス上の理由から、組織外では共有されません。

これらのサービスは、幅広いオペレーティングシステムに加えて、実行可能プログラム、DLL、PDF、MS Officeドキュメント、アーカイブ、JAR、APKなどさまざまな種類のファイルを分析します。

SonicWall Capture Clientでは、エンドポイントの完全な保護を実現するために、次世代のアンチウイルス技術と、SonicWallファイアウォールとの統合のオプション付きのSonicWallのクラウドベース・マルチエンジン・サンドボックスが提供されます。



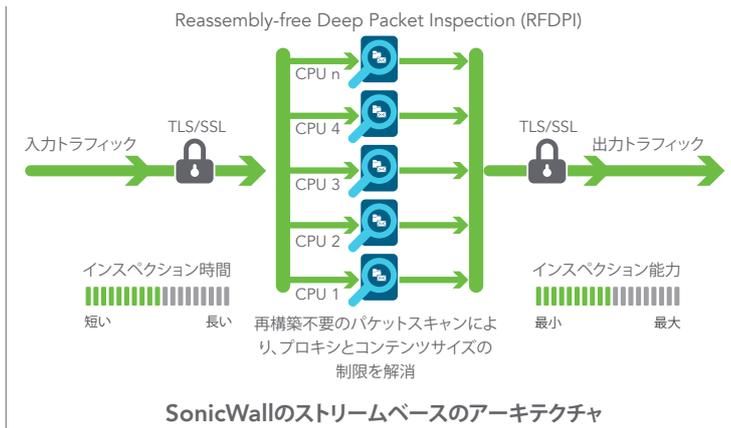
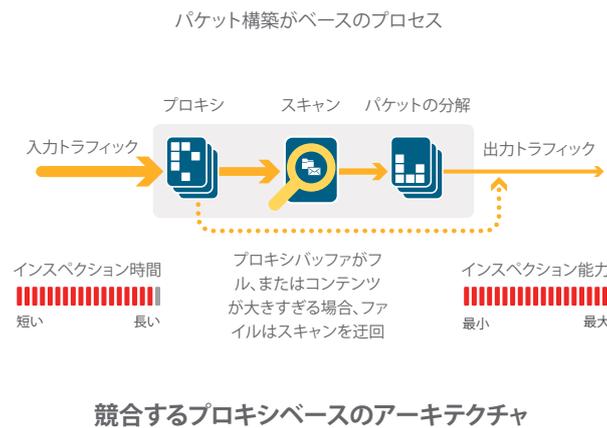
Reassembly-Free Deep Packet Inspectionエンジン

SonicWall Reassembly-Free Deep Packet Inspection (RFDPI) は、プロキシやバッファを必要とせずにストリームベースの双方向トラフィック分析を高速で実行する、シングルパスかつ低レイテンシのインスペクションシステムであり、侵入の試みやマルウェアのダウンロードを効果的に発見すると同時に、ポートやプロトコル如何にかかわらずアプリケーショントラフィックを特定します。この弊社独自のエンジンは、レイヤ3~7で脅威を検出するストリーミングトラフィックペイロードのインスペクションに基づいて動作し、検出エンジンを混乱させて悪意のあるコード

をネットワークに忍び込ませることを狙った高度な回避方法を無効化するために、ネットワークストリームに対して大規模な正規化と復号を繰り返して実行します。

パケットは、TLS/SSL復号などの必要な前処理が行われた後、3つのシグネチャデータベース(侵入攻撃、マルウェア、およびアプリケーション)の単一かつ独自のメモリ表現と照らし合わせて分析されます。その後、接続の状態はそれらのデータベースに応じたストリームの位置まで進められ、それが攻撃やその他の「一致」イベントの状態に至ると、あらかじめ設定されたアクションが実行されます。

ほとんどの場合、接続は終端され、適切なログと通知イベントが生成されますが、エンジンをインスペクション専用構成することも可能です。また、アプリケーションを検出する場合は、アプリケーションが識別されると同時に、それ以降のアプリケーションストリームに対してレイヤ7帯域幅管理サービスが提供されるようにすることもできます。



集中化された管理とレポート作成

厳格な規制の下にあり、セキュリティがバランズ/コンプライアンス/リスク管理戦略の綿密な調和を実現したいと望む組織のために、SonicWallは安全で拡張可能な統合型プラットフォームを提供します。これにより、管理者はSonicWallファイアウォール、ワイヤレスアクセスポイント、Dell N-SeriesおよびX-Seriesスイッチを相関

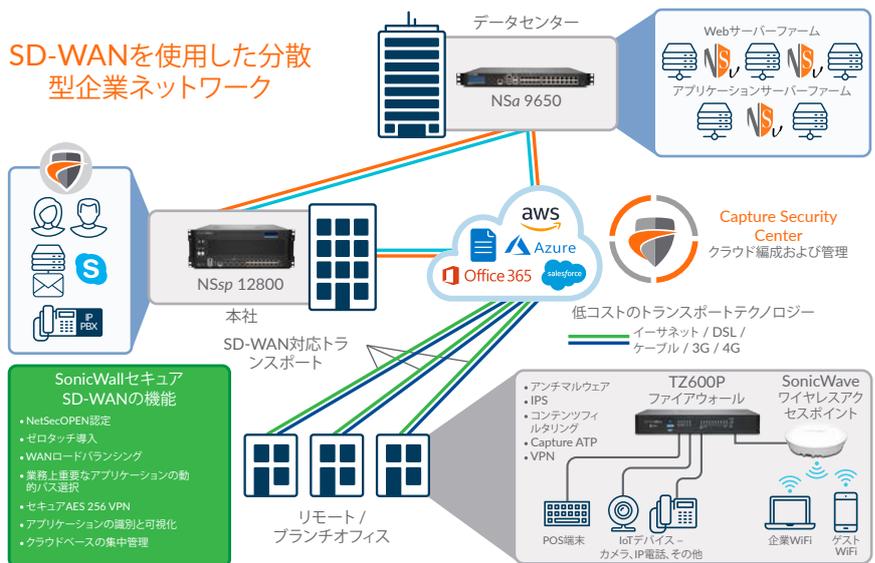
性のある監査可能なワークストリームプロセスによって管理することができます。企業はセキュリティコンプライアンスの管理を容易に統合して、管理とトラブルシューティングの複雑さを軽減しながら、ポリシーの一元的な管理と施行、リアルタイムでのイベント監視、ユーザーアクティビティ、アプリケーションの識別、フロー分析とフォレンジック、コンプライアンスおよび監査用のレポート作成など、セキュリティインフラの運用を全面的にコントロールすることができます。さらに、企業はファイアウォールの変更管理要件をワークフローの自動化によって満たし、適切なファイアウォールポリシーを適切なタイミングで俊敏かつ確実に導入して、コンプライアンス規制に準拠することができます。SonicWallの管理/レポート作成ソリューションは、オンプレミスではSonicWall

Global Management Systemとして、クラウドではCapture Security Centerとしてそれぞれ利用可能ですが、これらはビジネスプロセスやサービスレベルごとにネットワークセキュリティを管理する一貫した手法を提供できるため、デバイス単位の管理に比べてセキュリティ環境全体のライフサイクル管理が大幅に簡素化されます。

分散ネットワーク

TZシリーズのファイアウォールは、その柔軟性から、分散型企業と単一拠点のどちらへの導入にも最適です。小売企業に見られるような分散ネットワークでは、各拠点が独自のTZファイアウォールを有し、ほとんどの場合、ファイアウォールはDSL、ケーブル、または3G/4G接続を使用してローカルプロバイダ経由で接続されます。各ファイアウォールは、インターネットアクセスに加えてイーサネット接続を利用することにより、リモートサイトと本店間のパケットのやり取りを行います。WebサービスやOffice 365、Salesforce、その他のSaaSアプリケーションは、データセンターから提供されます。IT管理者は、メッシュVPNテクノロジーによってハブアンドスポーク型のネットワークを構成し、すべての拠点間で安全にデータのやり取りを行えるようにすることができます。

SonicOSのSD-WANテクノロジーは、リモートおよび拠点に導入されたTZファイアウォールを補完するのに最適です。MPLSやT1などの割高なレガシーテクノロジーに頼る代わりにSDWANを使用する組織は、より低コストなパ

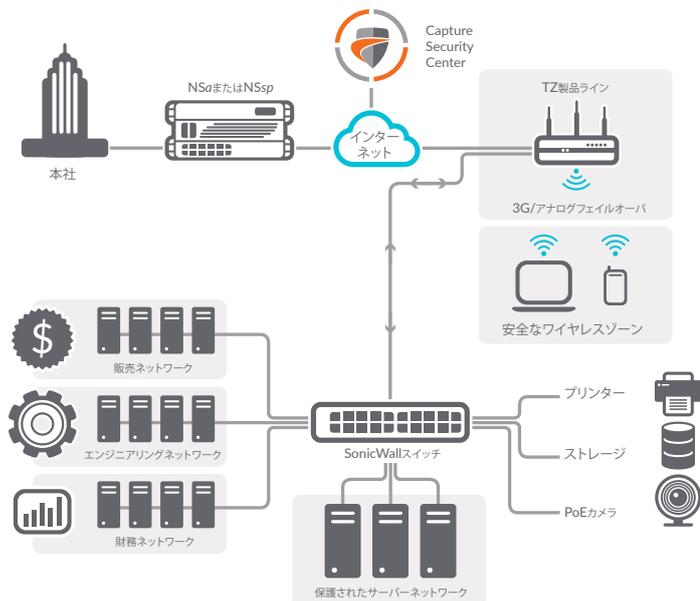


ブリックインターネットサービスを選択しながら、アプリケーションの高可用性と予測可能なパフォーマンスを継続的に達成することができます。

Capture Security Center

SonicWallのクラウドベースCapture Security Center (CSC) で分散ネットワークを束ねることにより、TZファイアウォールの導入、継続的な管理、リアルタイム分析の一元化を実現できます。CSCの主要な特長はゼロタッチ導入です。複数の拠点にまたがるファイアウォールの構成と導入には時間がかかり、現場に立ち会うスタッフも必要ですが、ゼロタッチ導入ではクラウドを介した遠隔操作でSonicWallファイアウォールの導入とプロビジョニングが簡素化・迅速化され、これらの問題が排除されます。同様に、CSCではネットワーク上のSonicWallデバイスをクラウドベースで一括管理できるため、継続的な管理が容易になります。SonicWall Analyticsはネットワーク内で発生しているすべてのアクティビティを単一画面表示するため、ネットワークセキュリティ環境の状況を完全に把握することができます。組織はアプリケーションの使用状況とパフォーマンスについての見解を深め、シャドーITがもたらすリスクを軽減できます。

CSCの一部でありマルチテナント集中型ファイアウォールマネージャーであるSonicWall Network Security Manager (NSM) は、組織が監査可能なワークフローに準拠し、すべてのファイアウォール操作をエラーなしで一元管理できる

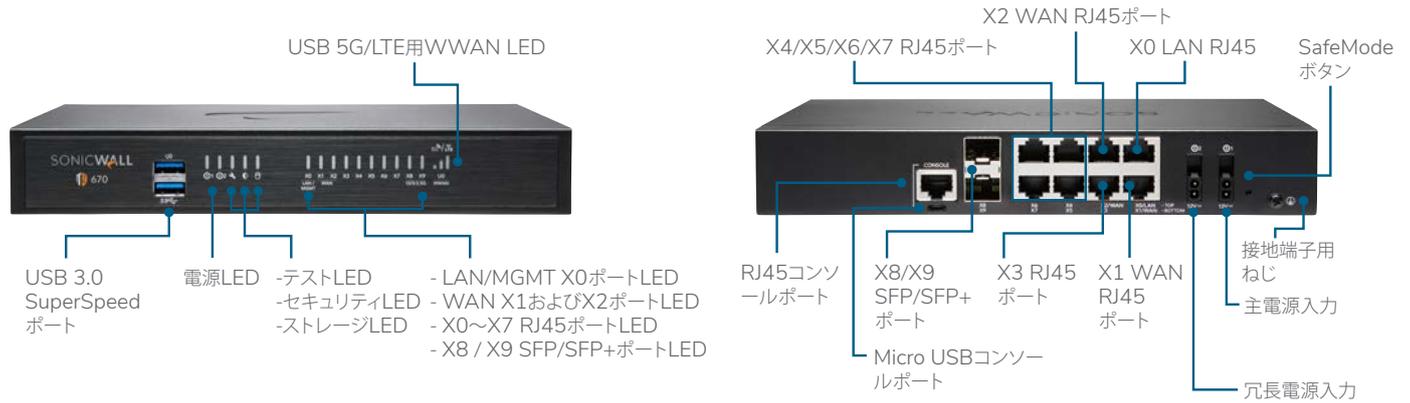


ようにします。NSMに固有の分析エンジンは、単一画面表示による可視性を提供し、すべてのファイアウォールログを統合して相互に関連付けることにより、脅威の監視と発見を可能にします。NSMはすべての構成変更の完全な監査証跡ときめ細かいレポートを提供するため、コンプライアンスの維

持にも役立ちます。あらゆる規模の組織に迅速かつ容易に適応可能なNSMは、多数の拠点に配された数千台のファイアウォールデバイスを有するネットワークの管理をも実現します。

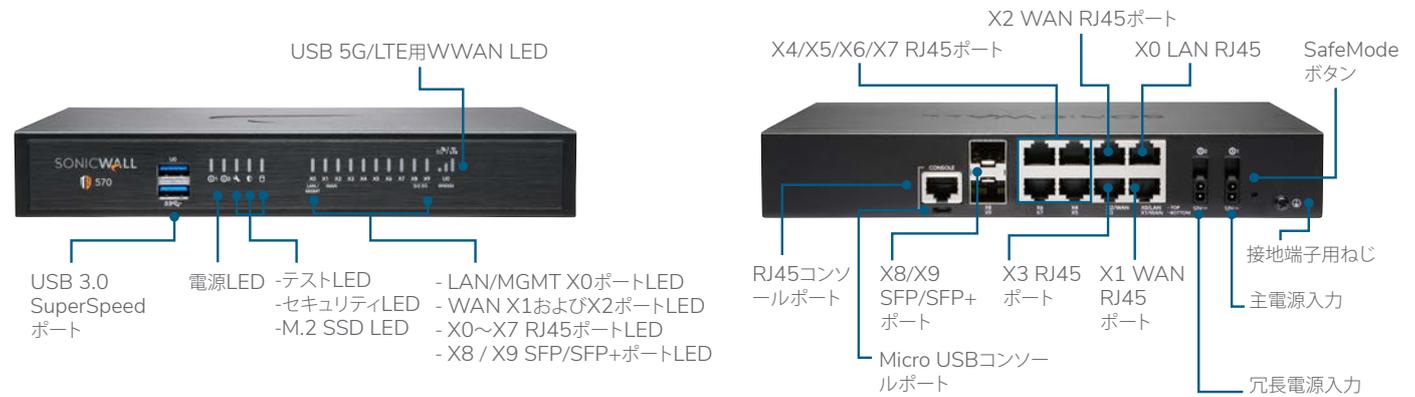
SonicWall TZ670シリーズ

SD-Branchの拠点を持つ中規模組織や分散型企業向けに設計されたTZ670は、業界が認めるセキュリティの有効性とクラス最高のコストパフォーマンスを提供します。



SonicWall TZ570シリーズ

SD-Branch拠点を持つ中小規模の組織や分散型企業向けに設計されたTZ570シリーズは、業界が認めるセキュリティ有効性とクラス最高のコストパフォーマンスを提供します。



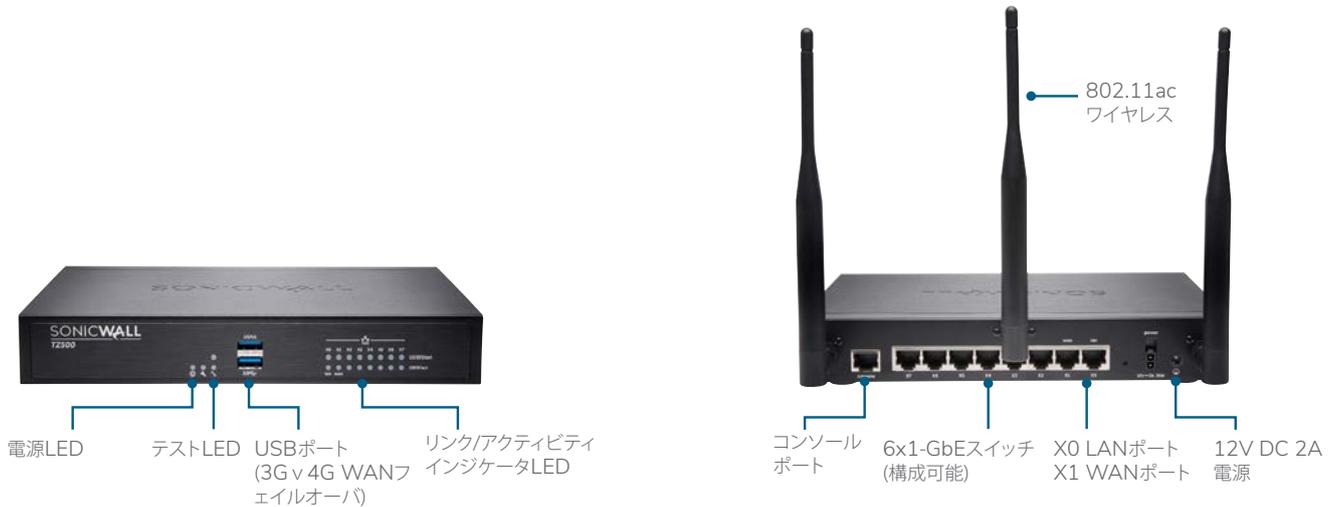
SonicWall TZ600シリーズ

セキュリティ、パフォーマンス、802.3at PoE+サポートなどのオプションを手頃な価格で手に入れたいと望む新興企業や小売店、ブランチオフィスのために、SonicWall TZ600はエンタープライズクラスの各種機能と妥協のないパフォーマンスで、ネットワークを保護します。



SonicWall TZ500シリーズ

成長を続けるブランチオフィスや中小企業のために、SonicWall TZ500シリーズはネットワークの生産性と内蔵802.11acデュアルバンドワイヤレスにより、きわめて効果的で妥協のない保護を実現します。



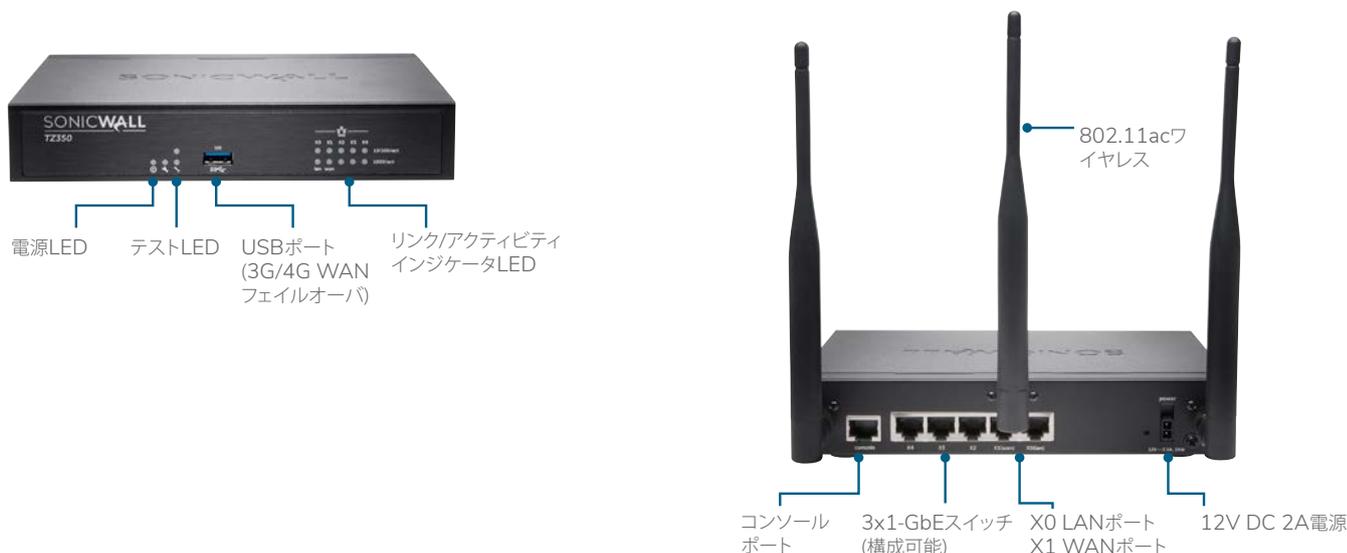
SonicWall TZ400シリーズ

SonicWall TZ400シリーズは、小規模企業やブランチオフィスに適したエンタープライズグレードの保護を提供します。ファイアウォールに内蔵された802.11acデュアルバンドワイヤレスにより、柔軟なワイヤレス環境を導入できます。



SonicWall TZ350シリーズ

SonicWall TZ350シリーズは、高度な攻撃からネットワークを保護するオールインワンのソリューションを提供します。コンシューマクラスの製品とは異なり、これらのUTMファイアウォールは、効果的な侵入防止、アンチマルウェア、コンテンツ/URLフィルタリングといった機能に加え、802.11ac内蔵ワイヤレス、さらにはノートパソコン、スマートフォン、タブレット向けの広範でセキュアなモバイルアクセスサポートを組み合わせて提供します。



SonicWall SOHO 250シリーズ

SonicWall SOHO 250シリーズは、有線/ワイヤレスの小規模オフィスやホームオフィス環境向けに、大企業向けのものと同様のビジネスクラスの保護をより低廉な価格で提供します。802.11nワイヤレスにより、従業員や顧客にセキュアなワイヤレス接続を提供することができます。



パートナー提供のサービス

SonicWallソリューションの計画、導入、最適化に関して支援をお求めですか。SonicWallアドバンスド・サービス・パートナーは、お客様にワールドクラスの専門的なサービスを提供するように訓練されています。詳しくはwww.sonicwall.com/PESをご覧ください。

SonicOS 7.0機能の概要

ファイアウォール

- ステートフルパケットインスペクション (SPI)
- Reassembly-Free Deep Packet Inspection (RFDPI)
- DDoS攻撃の防御 (UDP/ICMP/SYNフラッド)
- IPv4/IPv6のサポート
- リモートアクセスのための生体認証
- DNSプロキシ
- APIのフルサポート
- SonicWallスイッチの統合
- SD-WANのスケーラビリティ
- SD-WANのユーザビリティウィザード¹
- SonicCoreXとSonicOSのコンテナリゼーション¹
- 接続のスケーラビリティ (SPI, DPI, DPI SSL)

強化されたダッシュボード¹

- 強化されたデバイスビュー
- 上位トラフィックとユーザーサマリー
- 脅威に対するインサイト
- 通知センター

TLS/SSL/SSHの復号とインスペクション

- TLS 1.3 (セキュリティを強化)²
- TLS/SSL/SSHに対応したディープパケットインスペクション
- オブジェクト、グループまたはホスト名の包含/除外
- SSL制御
- CFSによるDPI-SSLの強化
- ゾーンまたはルールごとのきめ細かなDPI-SSL制御

Capture Advanced Threat Protection²

- Real-Time Deep Memory Inspection (RTDMI)
- クラウドベースのマルチエンジン分析
- 仮想サンドボックス
- ハイパーバイザレベルの分析
- フルシステムエミュレーション
- 広範な種類のファイルの検査
- 自動および手動による送信
- リアルタイムの脅威インテリジェンスの更新
- 正体が判明するまでブロック
- Capture Client

侵入防止²

- シグネチャベースのスキャン
- シグネチャの自動更新
- 双方向インスペクション
- きめ細かなIPSルール機能
- GeolIPの適用
- 動的リストによるボットネットのフィルタリング
- 正規表現マッチング

アンチマルウェア²

- ストリームベースのマルウェアスキャン
- ゲートウェイアンチウイルス
- ゲートウェイアンチスパイウェア
- 双方向インスペクション
- ファイルサイズの制限なし
- クラウドのマルウェアデータベース

アプリケーションの識別²

- アプリケーションの制御
- アプリケーションの帯域幅管理
- カスタムアプリケーションのシグネチャの作成
- データ漏洩の防止

- NetFlow/IPFIXによるアプリケーションレポート機能
- 包括的なアプリケーションシグネチャのデータベース

トラフィックの可視化と分析

- ユーザーアクティビティ
- アプリケーション/帯域幅/脅威の使用状況
- クラウドベースの分析

HTTP/HTTPS Webコンテンツフィルタリング²

- URLフィルタリング
- プロキシの回避
- キーワードによるブロック
- ポリシーベースのフィルタリング(除外/包含)
- HTTPヘッダーの挿入
- 帯域幅管理CFS評価カテゴリ
- アプリケーション制御可能な統合ポリシーモデル
- コンテンツフィルタリングクライアント

VPN

- セキュアSD-WAN
- VPNの自動プロビジョニング
- サイト間接続型IPSec VPN
- SSL VPNおよびIPSecクライアントリモートアクセス
- 冗長VPNゲートウェイ
- iOS、Mac OS X、Windows、Chrome、AndroidおよびKindle FireのMobile Connect
- ルートベースVPN (OSPF、RIP、BGP)

ネットワーク

- PortShield
- ジャンボフレーム
- Path MTU Discovery
- 強化されたログ機能
- VLANトランッキング
- ポートミラーリング (NSa 2650以上)
- レイヤ2のQoS
- ポートセキュリティ
- 動的ルーティング (RIP/OSPF/BGP)
- SonicWallワイヤレスコントローラー
- ポリシーベースのルーティング (ToS/メトリックおよびECMP)
- NAT
- DHCPサーバー
- 帯域幅の管理
- 状態同期によるA/P高可用性
- インバウンド/アウトバウンド負荷分散機能
- 高可用性 - 状態同期によるアクティブ/スタンバイ
- L2ブリッジモード、ワイヤ/仮想ワイヤモード、タップモード、NATモード
- 非対称ルーティング
- Common Access Card (CAC) のサポート

VoIP

- よりきめ細かなQoS制御
- 帯域幅の管理
- VoIPトラフィックに対するDPI
- H.323ゲートキーパーおよびSIPプロキシサポート

管理、監視、サポート

- Capture Security Appliance (CSa) のサポート
- Capture Threat Assessment (CTA) v2.0
 - 新しいデザインまたはテンプレート
 - 業界と世界平均の比較
- 新しいUI/UX、直感的な機能レイアウト¹

- ダッシュボード
- デバイス情報、アプリケーション、脅威
- トポロジ表示
- シンプルなポリシー作成と管理
- ポリシー/オブジェクト使用状況統計¹
 - 使用済 vs 未使用
 - アクティブ vs 非アクティブ
- 静的データのグローバル検索
- ストレージのサポート¹
- 内部および外部ストレージの管理¹
- WWAN USBカードのサポート (5G/LTE/4G/3G)
- Network Security Manager (NSM) のサポート
- Web GUI
- コマンドラインインターフェース (CLI)
- ゼロタッチ登録とプロビジョニング
- CSCシンプルレポート機能¹
- SonicExpressモバイルアプリのサポート
- SNMPv2/v3
- SonicWall Global Management System (GMS) による集中管理とレポート機能²
- ログ機能
- Netflow/IPFixによるエクスポート
- クラウドベースの構成バックアップ
- BlueCoatセキュリティ分析プラットフォーム
- アプリケーションと帯域幅の可視化
- IPv4とIPv6の管理
- CD管理画面
- カスケード接続のスイッチを含む Dell N-SeriesおよびX-Seriesスイッチ管理

デバッグと診断

- 強化されたパケット監視
- UIでのSSHターミナル

ワイヤレス

- SonicWave APクラウド管理
- WIDS/WIPS
- 不正APの防止
- 高速ローミング (802.11k/r/v)
- 802.11sメッシュネットワーク
- 自動チャネル選択
- RFスペクトル分析
- フロアプラン表示
- トポロジ表示
- バンドステアリング
- ビームフォーミング
- エアタイム (通信時間) の公平性
- Bluetooth Low Energy (BLE)
- MiFiエクステンダー
- RFの機能強化と改善
- ゲスト巡回割り当て

内蔵ワイヤレスモデル

- 802.11ac Wave 2ワイヤレス (TZ570W)
- デュアルバンド (2.4 GHzおよび5.0 GHz)
- 802.11 a/b/g/n/acワイヤレス標準
- ワイヤレス侵入検出と防止
- ワイヤレスゲストサービス
- ライトウエイトホットスポットメッセージング
- 仮想アクセスポイントのセグメント化
- キャプティブポータル
- クラウドACL

¹ 新機能 - SonicOS 7.0で利用可能

² サブスクリプションの追加が必要

SonicWall TZシリーズのシステム仕様 – SOHO 250 W、TZ 350 W

ファイアウォールの概要	SOHO 250 Wシリーズ	TZ 350 Wシリーズ
オペレーティングシステム	SonicOS	
インターフェース	5x1GbE、1 USB、1コンソール	
拡張ポート	USB	
管理手段	CLI、SSH、Web UI、Capture Security Center、GMS、REST API	
シングルサインオン (SSO) ユーザー数	350	500
VLANインターフェース数	25	
サポート対象のアクセスポイント数 (最大)	4	8
ファイアウォール/VPNパフォーマンス	SOHO 250 Wシリーズ	TZ 350 Wシリーズ
ファイアウォールインスペクションのスループット ¹	600 Mbps	1.0 Gbps
脅威防御のスループット ²	200 Mbps	335 Mbps
アプリケーションインスペクションのスループット ²	275 Mbps	600 Mbps
IPSのスループット ²	250 Mbps	400 Mbps
アンチマルウェアインスペクションのスループット ²	200 Mbps	335 Mbps
TLS/SSLインスペクションと復号化のスループット (DPI SSL) ²	50 Mbps	65 Mbps
IPSec VPNのスループット ³	200 Mbps	430 Mbps
接続数/秒	3,000	6,000
最大接続数 (SPI)	50,000	100,000
最大接続数 (DPI)	50,000	90,000
最大接続数 (DPI SSL)	25,000	25,000
VPN	SOHO 250 Wシリーズ	TZ 350 Wシリーズ
サイト間VPNトンネル数	10	15
IPSec VPNクライアント数 (最大)	1 (5)	2 (10)
SSL VPNライセンス数 (最大)	1 (25)	1 (75)
Virtual Assist同梱数 (最大)	1 (30日間評価版)	1 (30日間評価版)
暗号化/認証	DES、3DES、AES (128、192、256ビット)/MD5、SHA-1、Suite B暗号化	
キー交換	Diffie Hellmanグループ1、2、5、14v	
ルートベースVPN	RIP、OSPF、BGP ⁴	
VPN機能	Dead Peer Detection、DHCP Over VPN、IPSec NATトラバース、冗長VPNゲートウェイ、ルートベースVPN	
サポート対象のGlobal VPNクライアントプラットフォーム	Microsoft® Windows Vista 32/64ビット、Windows 7 32/64ビット、Windows 8.0 32/64ビット、Windows 8.1 32/64ビット、Windows 10	
NetExtender	Microsoft Windows Vista 32/64ビット、Windows 7、Windows 8.0 32/64ビット、Windows 8.1 32/64ビット、Windows 10、Mac OS X 10.4+、Linux FC3+/Ubuntu 7+/OpenSUSE	
Mobile Connect	Apple® iOS、Mac OS X、Google® Android™、Kindle Fire、Chrome、Windows 8.1 (Embedded)、Windows 10	
セキュリティサービス	SOHO 250 Wシリーズ	TZ 350 Wシリーズ
ディープパケットインスペクションサービス	ゲートウェイアンチウイルス、アンチスパイウェア、侵入防御、DPI SSL	
コンテンツフィルタリングサービス (CFS)	HTTP URL、HTTPS IP、キーワードとコンテンツのスキャン、ファイルタイプ (ActiveX、Java、プライバシーのCookieなど) に基づく包括的なフィルタリング、および許可/拒否リスト	
Comprehensive Anti-Spam Service	サポート対象	
アプリケーションの可視化	Yes	Yes
アプリケーションの制御	Yes	Yes
Capture Advanced Threat Protection (ATP)	Yes	Yes
ネットワーク	SOHO 250 Wシリーズ	TZ 350 Wシリーズ
IPアドレスの割り当て	スタティック、(DHCP、PPPoE、L2TP、PPTPクライアント)、内部DHCPサーバー、DHCPリレー	
NATモード	1対1、1対多、多対1、多対多、フレキシブルNAT (複IP)、PAT、トランスパレントモード	
ルーティングプロトコル ⁴	BGP ⁴ 、OSPF、RIPv1/v2、スタティックルート、ポリシーベースのルーティング	
QoS	帯域幅の優先度、最大帯域幅、保証帯域幅、DSCPマーキング、802.1e (WMM)	

SonicWall TZシリーズのシステム仕様 (続き) – SOHO 250 W, TZ 350 W

ネットワーク (続き)	SOHO 250 Wシリーズ	TZ 350 Wシリーズ
認証	LDAP (複数ドメイン)、XAUTH/RADIUS、SSO、Novell、内部ユーザーデータベース	LDAP (複数ドメイン)、XAUTH/RADIUS、SSO、Novell、内部ユーザーデータベース、Terminal Services、Citrix、Common Access Card (CAC)
ローカルユーザーデータベース		150
VoIP		フルH.323v1-5、SIP
標準		TCP/IP、UDP、ICMP、HTTP、HTTPS、IPSec、ISAKMP/IKE、SNMP、DHCP、PPPoE、L2TP、PPTP、RADIUS、IEEE 802.3
認定標準 ⁵		FIPS 140-2 (Suite B) レベル2、UC APL、IPv6 (フェーズ2)、ICSA Network Firewall、ICSA Anti-virus、Common Criteria NDPP (ファイアウォールおよびIPS)
Common Access Card (CAC)		サポート対象
高可用性	No	アクティブ/スタンバイ
ハードウェア	SOHO 250 Wシリーズ	TZ 350 Wシリーズ
フォームファクタ		デスクトップ
電源	24W (外付)	24W (外付)
最大消費電力 (W)	6.9 / 11.3	6.9 / 12.0
入力電圧		100~240 VAC、50~60 Hz、1 A
総発熱量	23.5 / 38.7 BTU	23.5 / 40.9 BTU
寸法	3.6 x 14.1 x 19 cm 1.42 x 5.55 x 7.48インチ	3.5 x 13.4 x 19 cm 1.38 x 5.28 x 7.48インチ
重量	0.34 kg / 0.75 lbs 0.48 kg / 1.06 lbs	0.73 kg / 1.61 lbs 0.84 kg / 1.85 lbs
WEEE重量	0.80 kg / 1.76 lbs 0.94 kg / 2.07 lbs	1.15 kg / 2.53 lbs 1.26 kg / 2.78 lbs
出荷時の重量	1.20 kg / 2.64 lbs 1.34 kg / 2.95 lbs	1.37 kg / 3.02 lbs 1.48 kg / 3.26 lbs
MTBF (年)	56.1	56.1
環境 (動作/保管)		32°~105°F (0°~40°C)/-40°~158°F (-40°~70°C)
湿度		5~95% (結露しないこと)
規制	SOHO 250 Wシリーズ	TZ 350 Wシリーズ
主要な準拠規制 (ワイヤレスモデル)		FCCクラスB、FCC RF ICESクラスB、IC RF CE (RED、RoHS)、RCM、VCCIクラスB、MIC/TELEC、UL、cUL、TUV/GS、CB、ULによるメキシコCoC、WEEE、REACH
統合型ワイヤレス	SOHO 250 Wシリーズ	TZ 350 Wシリーズ
標準	802.11 a/b/g/n	802.11a/b/g/n/ac (WEP、WPA、WPA2、802.11i、TKIP、PSK、02.1x、EAP-PEAP、EAP-TTLS)
周波数帯 ⁶	802.11a: 5.180-5.825 GHz、802.11b/g: 2.412-2.472 GHz、802.11n: 2.412-2.472 GHz、5.180-5.825 GHz	802.11a: 5.180-5.825 GHz、802.11b/g: 2.412-2.472 GHz、802.11n: 2.412-2.472 GHz、5.180-5.825 GHz、802.11ac: 2.412-2.472 GHz、5.180-5.825 GHz

SonicWall TZシリーズのシステム仕様 (続き) – SOHO 250 W, TZ 350 W

統合型ワイヤレス	SOHO 250 Wシリーズ	TZ 350 Wシリーズ
動作するチャネル	802.11a: 米国およびカナダ12、ヨーロッパ11、日本4、シンガポール4、台湾4、802.11b/g: 米国およびカナダ1~11、ヨーロッパ1~13、日本1~14 (14-802.11bのみ)。802.11n (2.4 GHz): 米国およびカナダ1~11、ヨーロッパ1~13、日本1~13。802.11n (5 GHz): 米国およびカナダ36~48/149~165、ヨーロッパ36~48、日本36~48、スペイン36~48/52~64。	802.11a: 米国およびカナダ12、ヨーロッパ11、日本4、シンガポール4、台湾4、802.11b/g: 米国およびカナダ1~11、ヨーロッパ1~13、日本1~14 (14-802.11bのみ)。802.11n (2.4 GHz): 米国およびカナダ1~11、ヨーロッパ1~13、日本1~13。802.11n (5 GHz): 米国およびカナダ36~48/149~165、ヨーロッパ36~48、日本36~48、スペイン36~48/52~64。802.11ac: 米国およびカナダ36-48/149-165、ヨーロッパ36-48、日本36-48、スペイン36-48/52-64
送信出力電力	日本の規制に準拠	
送信電力制御	サポート対象	
サポート対象データレート	802.11a: 6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps/チャネル。802.11b: 1チャネル当たり1、2、5.5、11 Mbps。802.11g: 6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps/チャネル。802.11n: 7.2、14.4、21.7、28.9、43.3、57.8、65、72.2、15、30、45、60、90、120、135、150 Mbps/チャネル。	802.11a: 6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps/チャネル。802.11b: 1、2、5.5、11 Mbps/チャネル。802.11g: 6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps/チャネル。802.11n: 7.2、14.4、21.7、28.9、43.3、57.8、65、72.2、15、30、45、60、90、120、135、150、180、200、32.5、65、97.5、130、195、260、292.5、325、390、433.3、65、130、195、260、390、520、585、650、780、866.7 Mbps/チャネル。
対応変調方式	802.11a: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)、802.11b: 直接スペクトラム拡散方式 (DSSS)、802.11g: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)/直接スペクトラム拡散方式 (DSSS)、802.11n: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)	802.11a: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)、802.11b: 直接スペクトラム拡散方式 (DSSS)、802.11g: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)/直接スペクトラム拡散方式 (DSSS)、802.11n: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)、802.11ac: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)

*今後使用予定

¹ テスト方法: 最大パフォーマンスは RFC 2544 (ファイアウォール) に基づいています。実際のパフォーマンスは、ネットワークの状態と使用するサービスによって異なる場合があります。

² 脅威防御/ゲートウェイAV/アンチスパイウェア/IPSのスループットは、業界標準のSpirent WebAvalanche HTTPパフォーマンステストツールとIxiaテストツールを使用して測定しています。テストは、複数のポートペアでの複数のフローで行われました。脅威防御のスループットは、ゲートウェイAV、アンチスパイウェア、IPSおよびアプリケーションの制御を有効にして測定しています。

³ VPNのスループットは、RFC 2544準拠のパケットサイズ (1280 バイト) のUDPトラフィックを使用して測定しています。仕様、機能、使用の可否については、いずれも変更される場合があります。

⁴ BGPは、SonicWall TZ350、TZ400、TZ500、およびTZ600でのみ提供されます。

⁵ SOHO 250とTZ350は、FIPSおよびCSAの承認待ちです。

⁶ すべてのTZ内蔵ワイヤレスモデルでは、2.4GHzまたは5GHzの周波数帯のどちらかがサポートされます。デュアルバンドサポートには、SonicWallのワイヤレスアクセスポイント製品をご利用ください。

SonicWall TZシリーズのシステム仕様 – TZ 400 W、TZ 500 W、TZ 600

ファイアウォールの概要	TZ 400 Wシリーズ	TZ 500 Wシリーズ	TZ 600シリーズ
オペレーティングシステム	SonicOS		
インターフェース	7x1GbE、1 USB、1コンソール	8x1GbE、2 USB、1コンソール	10x1GbE、2 USB、1コンソール、1拡張スロット
拡張ポート/スロット	USB	2 USB	拡張スロット (背面)*、2 USB
管理手段	CLI、SSH、Web UI、Capture Security Center、GMS、REST API		
シングルサインオン (SSO) ユーザー数	500	500	500
VLANインターフェース数	50	50	50
サポート対象のアクセスポイント数 (最大)	16	16	24
ファイアウォール/VPNパフォーマンス	TZ 400 Wシリーズ	TZ 500 Wシリーズ	TZ 600シリーズ
ファイアウォールインスペクションのスループット ¹	1.3 Gbps	1.4 Gbps	1.9 Gbps
脅威防御のスループット ²	600 Mbps	700 Mbps	800 Mbps
アプリケーションインスペクションのスループット ²	1.2 Gbps	1.3 Gbps	1.8 Gbps
IPSのスループット ²	900 Mbps	1.0 Gbps	1.2 Gbps
アンチマルウェアインスペクションのスループット ²	600 Mbps	700 Mbps	800 Mbps
TLS/SSLインスペクションと復号化のスループット (DPI SSL) ²	180 Mbps	225 Mbps	300 Mbps
IPSec VPNのスループット ³	900 Mbps	1.0 Gbps	1.1 Gbps
接続数/秒	6,000	8,000	12,000
最大接続数 (SPI)	150,000	150,000	150,000
最大接続数 (DPI)	125,000	125,000	125,000
最大接続数 (DPI SSL)	25,000	25,000	25,000
VPN	TZ 400 Wシリーズ	TZ 500 Wシリーズ	TZ 600シリーズ
サイト間VPNトンネル数	20	25	50
IPSec VPNクライアント数 (最大)	2 (25)	2 (25)	2 (25)
SSL VPNライセンス数 (最大)	2 (100)	2 (150)	2 (200)
Virtual Assist同梱数 (最大)	1 (30日間評価版)	1 (30日間評価版)	1 (30日間評価版)
暗号化/認証	DES、3DES、AES (128、192、256ビット)/MD5、SHA-1、Suite B暗号化		
キー交換	Diffie Hellmanグループ1、2、5、14v		
ルートベースVPN	RIP、OSPF、BGP		
VPN機能	Dead Peer Detection、DHCP Over VPN、IPSec NATトラバースル、冗長VPNゲートウェイ、ルートベースVPN		
サポート対象のGlobal VPNクライアントプラットフォーム	Microsoft® Windows Vista 32/64ビット、Windows 7 32/64ビット、Windows 8.0 32/64ビット、Windows 8.1 32/64ビット、Windows 10		
NetExtender	Microsoft Windows Vista 32/64ビット、Windows 7、Windows 8.0 32/64ビット、Windows 8.1 32/64ビット、Windows 10、Mac OS X 10.4+、Linux FC3+/Ubuntu 7+/OpenSUSE		
Mobile Connect	Apple® iOS、Mac OS X、Google® Android™、Kindle Fire、Chrome、Windows 8.1 (Embedded)、Windows 10		
セキュリティサービス	TZ 400Wシリーズ	TZ 500Wシリーズ	TZ 600シリーズ
ディープパケットインスペクションサービス	ゲートウェイアンチウイルス、アンチスパイウェア、侵入防御、DPI SSL		
コンテンツフィルタリングサービス (CFS)	HTTP URL、HTTPS IP、キーワードとコンテンツのスクランブル、ファイルタイプ (ActiveX、Java、プライバシーのCookieなど) に基づく包括的なフィルタリング、および許可/拒否リスト		
Comprehensive Anti-Spam Service	サポート対象		
アプリケーションの可視化	Yes	Yes	Yes
アプリケーションの制御	Yes	Yes	Yes
Capture Advanced Threat Protection (ATP)	Yes	Yes	Yes
ネットワーク	TZ 400Wシリーズ	TZ 500Wシリーズ	TZ 600シリーズ
IPアドレスの割り当て	スタティック、(DHCP、PPPoE、L2TP、PPTPクライアント)、内部DHCPサーバー、DHCPリレー		
NATモード	1対1、1対多、多対1、多対多、フレキシブルNAT (複IP)、PAT、トランスパレントモード		
ルーティングプロトコル ⁴	BGP ⁴ 、OSPF、RIPv1/v2、スタティックルート、ポリシーベースのルーティング		
QoS	帯域幅の優先度、最大帯域幅、保証帯域幅、DSCPマーキング、802.1e (WMM)		

SonicWall TZシリーズのシステム仕様 (続き) – TZ 400 W, TZ 500 W, TZ 600

ネットワーク	TZ 400 Wシリーズ	TZ 500 Wシリーズ	TZ 600シリーズ
認証	LDAP (複数ドメイン)、XAUTH/RADIUS、SSO、Novell、内部ユーザーデータベース、Terminal Services、Citrix、Common Access Card (CAC)		
ローカルユーザーデータベース	150		250
VoIP	フルH.323v1-5、SIP		
標準	TCP/IP、UDP、ICMP、HTTP、HTTPS、IPSec、ISAKMP/ IKE、SNMP、DHCP、PPPoE、L2TP、PPTP、RADIUS、IEEE 802.3		
認定標準	FIPS 140-2 (Suite B) レベル2、UC APL、IPv6 (フェーズ2)、ICSA Network Firewall、ICSA Anti-virus、Common Criteria NDPP (ファイアウォールおよびIPS)		
Common Access Card (CAC)	サポート対象		
高可用性	アクティブ/スタンバイ	ステータス同期によるアクティブ/スタンバイ	
ハードウェア	TZ 400 Wシリーズ	TZ 500 Wシリーズ	TZ 600シリーズ
フォームファクタ		デスクトップ	
電源	24W (外付)	36W (外付)	60W (外付) 180W (外付) (TZ600Pのみ)
最大消費電力 (W)	9.2/13.8	13.4/17.7	16.1
入力電圧	100~240 VAC、50~60 Hz、1 A		
総発熱量	31.3 / 47.1 BTU	45.9 / 60.5 BTU	55.1 BTU
寸法	3.5 x 13.4 x 19 cm 1.38 x 5.28 x 7.48インチ	3.5 x 15 x 22.5 cm 1.38 x 5.91 x 8.86インチ	3.5 x 18 x 28 cm 1.38 x 7.09 x 11.02インチ
重量	0.73 kg / 1.61 lbs 0.84 kg / 1.85 lbs	0.92 kg / 2.03 lbs 1.05 kg / 2.31 lbs	1.47 kg / 3.24 lbs
WEEE重量	1.15 kg / 2.53 lbs 1.26 kg / 2.78 lbs	1.34 kg / 2.95 lbs 1.48 kg / 3.26 lbs	1.89 kg / 4.16 lbs
出荷時の重量	1.37 kg / 3.02 lbs 1.48 kg / 3.26 lbs	1.93 kg / 4.25 lbs 2.07 kg / 4.56 lbs	2.48 kg / 5.47 lbs
MTBF (年)	54.0	40.8	18.4
環境 (動作/保管)	32°~105°F (0°~40°C)/-40°~158°F (-40°~70°C)		
湿度	5~95% (結露しないこと)		
規制	TZ 400 Wシリーズ	TZ 500 Wシリーズ	TZ 600シリーズ
主要な準拠規制 (有線モデル)	—	—	FCCクラスA、ICESクラスA、CE (EMC、LVD、RoHS)、C-Tick、VCCIクラスA、UL cUL、TUV/GS、CB、ULによるメキシコCoC、WEEE、REACH、KCC/MSIP、ANATEL
主要な準拠規制 (ワイヤレスモデル)	FCCクラスB、FCC RF ICESクラスB、IC RF CE (RED、RoHS)、RCM、VCCIクラスB、MIC/TELEC、UL、cUL、TUV/GS、CB、ULによるメキシコCoC、WEEE、REACH	FCCクラスB、FCC RF ICESクラスB、IC RF CE (RED、RoHS)、RCM、VCCIクラスB、MIC/TELEC、UL、cUL、TUV/GS、CB、ULによるメキシコCoC、WEEE、REACH	—

SonicWall TZシリーズのシステム仕様 (続き) – TZ 400 W、TZ 500 W、TZ 600

統合型ワイヤレス	TZ 400 Wシリーズ	TZ 500 Wシリーズ	TZ 600シリーズ
標準	802.11a/b/g/n/ac (WEP、WPA、WPA2、802.11i、TKIP、PSK、02.1x、EAP-PEAP、EAP-TTLS)		—
周波数帯 ⁵	802.11a: 5.180-5.825 GHz、802.11b/g: 2.412-2.472 GHz、802.11n: 2.412-2.472 GHz、5.180-5.825 GHz; 802.11ac: 5.180-5.825 GHz		—
動作するチャンネル	802.11a: 米国およびカナダ12、ヨーロッパ11、日本4、シンガポール4、台湾4。802.11b/g: 米国およびカナダ1~11、ヨーロッパ1~13、日本(14-802.11bのみ)。802.11n (2.4 GHz): 米国およびカナダ1~11、ヨーロッパ1~13、日本1~13。802.11n (5 GHz): 米国およびカナダ36~48/149~165、ヨーロッパ36~48、日本36~48、スペイン36~48/52~64。802.11ac: 米国およびカナダ36~48/149~165、ヨーロッパ36~48、日本36~48、スペイン36~48/52~64		—
送信出力電力	日本の規制に準拠		—
送信電力制御	サポート対象		—
サポート対象データレート	802.11a: 6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps/チャンネル。802.11b: 1、2、5.5、11 Mbps/チャンネル。802.11g: 6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps/チャンネル。802.11n: 7.2、14.4、21.7、28.9、43.3、57.8、65、72.2、15、30、45、60、90、120、135、150 Mbps/チャンネル。802.11ac: 7.2、14.4、21.7、28.9、43.3、57.8、65、72.2、86.7、96.3、15、30、45、60、90、120、135、150、180、200、32.5、65、97.5、130、195、260、292.5、325、390、433.3、65、130、195、260、390、520、585、650、780、866.7 Mbps/チャンネル。		—
対応変調方式	802.11a: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)、802.11b: 直接スペクトラム拡散方式 (DSSS)、802.11g: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)/直接スペクトラム拡散方式 (DSSS)、802.11n: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)、802.11ac: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)		—

SonicWall TZシリーズのシステム仕様 (続き) – TZ 570 WおよびTZ 670

ファイアウォールの概要	TZ 570 Wシリーズ	TZ 670シリーズ
オペレーティングシステム	SonicOS7.0	
インターフェース	8x1GbE, 2x5GbE, 2 USB 3.0, 1 コンソール	8x1GbE, 2x10GbE, 2 USB 3.0, 1 コンソール
Power over Ethernet (PoE) のサポート	TZ570P (5 PoEまたは3PoE+)	—
拡張スロット	ストレージ拡張スロット (256GBまで)	ストレージ拡張スロット (Up to 256GBまで) (含まれている容量:32GB)
管理手段	Network Security Manager, CLI, SSH, Web UI, GMS, REST APIs	
シングルサインオン (SSO) ユーザー数	2,500	2,500
VLANインターフェース数	256	256
サポート対象のアクセスポイント数 (最大)	32	32
ファイアウォール/VPNパフォーマンス	TZ 570 Wシリーズ	TZ 670シリーズ
ファイアウォールインスペクションのスループット ¹	4.00 Gbps	5.00 Gbps
脅威防御のスループット ²	2.00 Gbps	2.50 Gbps
アプリケーションインスペクションのスループット ²	2.5 Gbps	3.0 Gbps
IPSのスループット ²	2.5 Gbps	3.0 Gbps
アンチマルウェアインスペクションのスループット ²	2.00 Gbps	2.50 Gbps
TLS/SSLインスペクションと復号化のスループット (DPI SSL) ²	750 Mbps	800 Mbps
IPSec VPNのスループット ³	1.80 Gbps	2.10 Gbps
接続数/秒	16,000	25,000
最大接続数 (SPI)	1,250,000	1,500,000
最大接続数 (DPI)	400,000	500,000
最大接続数 (DPI SSL)	30,000	30,000
VPN	TZ 570 Wシリーズ	TZ 670シリーズ
サイト間VPNトンネル数	200	250
IPSec VPNクライアント数 (最大)	10 (500)	10 (500)
SSL VPNライセンス数 (最大)	2 (200)	2 (250)
暗号化/認証	DES, 3DES, AES (128, 192, 256ビット)/MD5, SHA-1, Suite B暗号化	
キー交換	Diffie Hellmanグループ1, 2, 5, 14v	
ルートベースVPN	RIP, OSPF, BGP	
VPN機能	Dead Peer Detection, DHCP Over VPN, IPSec NATトラバーサル, 冗長VPNゲートウェイ、ルートベースVPN	
サポート対象のGlobal VPNクライアントプラットフォーム	Microsoft® Windows 10	
NetExtender	Microsoft® Windows 10, Linux	
Mobile Connect	Apple® iOS, Mac OS X, Google® Android™, Kindle Fire, Chrome OS, Windows 10	
セキュリティサービス	TZ570シリーズ	TZ670シリーズ
ディープパケットインスペクションサービス	ゲートウェイアンチウイルス、アンチスパイウェア、侵入防御、DPI SSL	
コンテンツフィルタリングサービス (CFS)	HTTP URL、HTTPS IP、キーワードとコンテンツのスクリーン、ファイルタイプ (ActiveX, Java、プライバシーのCookieなど) に基づく包括的なフィルタリング、および許可/拒否リスト	
Comprehensive Anti-Spam Service	Yes	
アプリケーションの可視化	Yes	
アプリケーションの制御	Yes	
Capture Advanced Threat Protection (ATP)	Yes	
DNSセキュリティ	Yes	

SonicWall TZシリーズのシステム仕様 (続き) – TZ 570 WおよびTZ 670

ネットワーク	TZ 570 Wシリーズ	TZ 670シリーズ
IPアドレスの割り当て	スタティック、(DHCP、PPPoE、L2TP、PPTPクライアント)、内部DHCPサーバー、DHCPリレー	
NATモード	1対1、1対多、多対1、多対多、フレキシブルNAT (複IP)、PAT、トランスパレントモード	
ルーティングプロトコル	BGP、OSPF、RIPv1/v2、スタティックルート、ポリシーベースのルーティング	
QoS	帯域幅の優先度、最大帯域幅、保証帯域幅、DSCPマーキング、802.1e (WMM)	
認証	LDAP (複数ドメイン)、XAUTH/RADIUS、SSO、Novell、内部ユーザーデータベース Terminal Services、Citrix、Common Access Card (CAC)	
ローカルユーザーデータベース	250	
VoIP	フルH.323v1-5、SIP	
標準	TCP/IP、UDP、ICMP、HTTP、HTTPS、IPSec、ISAKMP/ IKE、SNMP、DHCP、PPPoE、L2TP、PPTP、RADIUS、IEEE a802.3	
認定審査中	FIPS 140-2 (Suite B) レベル2、IPv6 (Phase 2)、 ICSA Network Firewall、ICSA Anti-virus、Common Criteria NDPP (ファイアウォールおよびIPS)	
ハードウェア	TZ 570 Wシリーズ	TZ 670 Wシリーズ
フォームファクタ	デスクトップ ^a	
電源	60W (外付) 180W (外付) (TZ570Pのみ)	60W (外付)
最大消費電力 (W)	13.1	13.1
入力電圧と周波数	100~240 VAC、50~60 Hz	100~240 VAC、50~60 Hz
総発熱量	45.9 / 60.5 BTU	55.1 BTU
寸法	3.5 x 15 x 22.5 cm 1.38 x 5.91 x 8.85インチ	3.5 x 15 x 22.5 cm 1.38 x 5.91 x 8.85インチ
重量	0.97 kg / 2.14 lbs	0.97 kg / 2.14 lbs
WEEE重量	1.42 kg / 3.13 lbs	1.42 kg / 3.13 lbs
出荷時の重量	1.93 kg / 4.25 lbs	1.93 kg / 4.25 lbs
25°CでのMTBF (年)	26.1	43.9
環境 (動作/保管)	32°~105°F (0°~40°C)/-40°~158°F (-40°~70°C)	
湿度	5~95% (結露しないこと)	
規制	TZ 570 Wシリーズ	TZ 670シリーズ
主要な準拠規制 (有線モデル - TZ670、TZ570)	—	FCCクラスA、ICESクラスA、CE (EMCクラスA、 LVD、RoHS)、C-Tick、VCCI Class A、UL cUL、 TUV/GS、CB、ULによるメキシコDGN通知、 WEEE、REACH、BSMI、KCC/MSIP、ANATEL
主要な準拠規制 (ワイヤレスモデル - TZ570W)	FCCクラスB、FCC P15C、FCC P15E、 ICESクラスB、ISED/IC、CE (RED、RoHS)、 C-Tick、VCCIクラスB、日本の無線関連規制、 UL/cUL、TUV/GS、CB、ULによるメキシコ DGN通知、WEEE、REACH、BSMI、NCC (TW) KCC/MSIP、SRRC、ANATEL	—

SonicWall TZシリーズのシステム仕様 (続き) – TZ 570 WおよびTZ 670

統合型ワイヤレス	TZ 570 Wシリーズ	TZ 670シリーズ
標準	802.11a/b/g/n/ac (WEP, WPA, WPA2, 802.11i, TKIP, PSK, 02.1x, EAP-PEAP, EAP-TTLS)	—
周波数帯 ⁵	802.11a: 5.180-5.825 GHz, 802.11b/g: 2.412-2.472 GHz, 802.11n: 2.412-2.472 GHz, 5.180-5.825 GHz; 802.11ac: 5.180-5.825 GHz	—
動作するチャンネル	802.11a: 米国およびカナダ12, ヨーロッパ11, 日本4, シンガポール4, 台湾4。802.11b/g: 米国およびカナダ1~11, ヨーロッパ1~13, 日本 (14-802.11bのみ)。802.11n (2.4 GHz): 米国およびカナダ1~11, ヨーロッパ1~13, 日本1~13。802.11n (5 GHz): 米国およびカナダ36~48/149~165, ヨーロッパ36~48, 日本36~48, スペイン36~48/52~64。802.11ac: 米国およびカナダ36~48/149~165, ヨーロッパ36~48, 日本36~48, スペイン36~48/52~64	—
送信出力電力	日本の規制に準拠	—
送信電力制御	サポート対象	—
サポート対象データレート	802.11a: 6, 9, 12, 18, 24, 36, 48, 54 Mbps/チャンネル。802.11b: 1, 2, 5.5, 11 Mbps/チャンネル。802.11g: 6, 9, 12, 18, 24, 36, 48, 54 Mbps/チャンネル。802.11n: 7.2, 14.4, 21.7, 28.9, 43.3, 57.8, 65, 72.2, 15, 30, 45, 60, 90, 120, 135, 150 Mbps/チャンネル。802.11ac: 7.2, 14.4, 21.7, 28.9, 43.3, 57.8, 65, 72.2, 86.7, 96.3, 15, 30, 45, 60, 90, 120, 135, 150, 180, 200, 32.5, 65, 97.5, 130, 195, 260, 292.5, 325, 390, 433.3, 65, 130, 195, 260, 390, 520, 585, 650, 780, 866.7 Mbps/チャンネル。	—
対応変調方式	802.11a: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)、802.11b: 直接スペクトラム拡散方式 (DSSS)、802.11g: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)/直接スペクトラム拡散方式 (DSSS)、802.11n: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)、802.11ac: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)	—

¹テスト方法: 最大パフォーマンスは RFC 2544 (ファイアウォール) に基づいています。実際のパフォーマンスは、ネットワークの状態と使用するサービスによって異なる場合があります。

²脅威防御/ゲートウェイAV/アンチスパイウェア/IPSのスループットは、業界標準のSpirent WebAvalanche HTTPパフォーマンステストツールとIxiaテストツールを使用して測定しています。テストは、複数のポートペアでの複数のフローで行われました。脅威防御のスループットは、ゲートウェイAV、アンチスパイウェア、IPSおよびアプリケーションの制御を有効にして測定しています。

³VPNのスループットは、RFC 2544準拠のパケットサイズ (1280 バイト) のUDPトラフィックを使用して測定しています。仕様、機能、使用の可否については、いずれも変更される場合があります。

⁴ラックマウントには、別途のラックマウントキットが利用可能です。

⁵すべてのTZ内蔵ワイヤレスモデルでは、2.4GHzまたは5GHzの周波数帯のどちらかがサポートされます。デュアルバンドサポートには、SonicWallのワイヤレスアクセスポイント製品をご利用ください。

SonicWall TZシリーズ オーダー情報

製品	SKU
SOHO 250 Wireless-AC TotalSecure Advanced Edition (1年)	02-SSC-1824
TZ350 Wireless-AC TotalSecure Advanced Edition (1年)	02-SSC-1851
TZ400 Wireless-AC TotalSecure Advanced Edition (1年)	01-SSC-1706
TZ500 Wireless-AC TotalSecure Advanced Edition (1年)	01-SSC-1709
TZ570W TotalSecure Essential Edition (1年)	02-SSC-5649
TZ600 TotalSecure Advanced Edition (1年)	01-SSC-1711
TZ670 TotalSecure Essential Edition (1年)	02-SSC-5640
高可用性オプション (各ユニットが同じモデルであること)	
TZ500 High Availability	01-SSC-0439
TZ570 High Availability	02-SSC-5694
TZ600 High Availability	01-SSC-0220
TZ670 High Availability	02-SSC-5654

サービス	SKU
SonicWall SOHO 250シリーズ向け	
Advanced Gateway Security Suite - Capture ATP、脅威防御、毎日24時間のサポート (1年)	02-SSC-1726
SOHO 250向けCapture Advanced Threat Protection (1年)	02-SSC-1732
ゲートウェイアンチウイルス、侵入防止、アプリケーション制御 (1年)	02-SSC-1750
コンテンツフィルタリングサービス (1年)	02-SSC-1744
Comprehensive Anti-Spam Service (1年)	02-SSC-1823
毎日24時間のサポート(1年)	02-SSC-1720
SonicWall TZ350シリーズ向け	
Advanced Gateway Security Suite - Capture ATP、脅威防御、毎日24時間のサポート (1年)	02-SSC-1773
TZ350向けCapture Advanced Threat Protection (1年)	02-SSC-1779
ゲートウェイアンチウイルス、侵入防止、アプリケーション制御 (1年)	02-SSC-1797
コンテンツフィルタリングサービス (1年)	02-SSC-1791
Comprehensive Anti-Spam Service (1年)	02-SSC-1809
毎日24時間のサポート (1年)	02-SSC-1767

SonicWall TZシリーズ オーダー情報

SonicWall TZ400シリーズ向け	
Advanced Gateway Security Suite - Capture ATP、脅威防御、毎日24時間のサポート (1年)	01-SSC-1440
TZ400向けCapture Advanced Threat Protection (1年)	01-SSC-1445
ゲートウェイアンチウイルス、侵入防止、アプリケーション制御 (1年)	01-SSC-0534
コンテンツフィルタリングサービス (1年)	01-SSC-0540
Comprehensive Anti-Spam Service (1年)	01-SSC-0561
毎日24時間のサポート (1年)	01-SSC-0552
SonicWall TZ500シリーズ向け	
Advanced Gateway Security Suite - Capture ATP、脅威防御、毎日24時間のサポート (1年)	01-SSC-1450
TZ500向けCapture Advanced Threat Protection (1年)	01-SSC-1455
ゲートウェイアンチウイルス、侵入防止、アプリケーション制御 (1年)	01-SSC-0458
コンテンツフィルタリングサービス (1年)	01-SSC-0464
Comprehensive Anti-Spam Service (1年)	01-SSC-0482
毎日24時間のサポート (1年)	01-SSC-0476
SonicWall TZ600シリーズ向け	
Advanced Gateway Security Suite - Capture ATP、脅威防御、毎日24時間のサポート (1年)	01-SSC-1460
TZ600向けCapture Advanced Threat Protection (1年)	01-SSC-1465
ゲートウェイアンチウイルス、侵入防止、アプリケーション制御 (1年)	01-SSC-0228
コンテンツフィルタリングサービス (1年)	01-SSC-0234
Comprehensive Anti-Spam Service (1年)	01-SSC-0252
毎日24時間のサポート (1年)	01-SSC-0246
SonicWall TZ670シリーズ向け	
Essential Protection Service Suite - Capture ATP、侵入防止、コンテンツフィルタリング、アンチスパム、毎日24時間のサポート (1年)	02-SSC-5053
TZ670向けCapture Advanced Threat Protection (1年)	02-SSC-5035
ゲートウェイアンチウイルス、侵入防止、アプリケーション制御 (1年)	02-SSC-5059
コンテンツフィルタリングサービス (1年)	02-SSC-5047
Comprehensive Anti-Spam Service (1年)	02-SSC-5041
毎日24時間のサポート (1年)	02-SSC-5029
SonicWall TZ570シリーズ (TZ570W) 向け	
Essential Protection Service Suite - Capture ATP、侵入防止、コンテンツフィルタリング、アンチスパム、毎日24時間のサポート (1年)	02-SSC-5149
TZ570W向けCapture Advanced Threat Protection (1年)	02-SSC-5095
ゲートウェイアンチウイルス、侵入防止、アプリケーション制御 (1年)	02-SSC-5167
コンテンツフィルタリングサービス (1年)	02-SSC-5131
Comprehensive Anti-Spam Service (1年)	02-SSC-5113
毎日24時間のサポート (1年)	02-SSC-5077

アクセサリ

SKU

TZ670/570シリーズ	
SonicWall TZ670/570シリーズ用FRU電源	02-SSC-3078
SonicWall TZ670/570シリーズ用ラックマウントキット	02-SSC-3112
TZ670/570シリーズ用SonicWall 32GBストレージモジュール	02-SSC-3114
TZ670/570シリーズ用SonicWall 64GBストレージモジュール	02-SSC-3115
TZ670/570シリーズ用SonicWall 128GBストレージモジュール	02-SSC-3116
TZ670/570シリーズ用SonicWall 256GBストレージモジュール	02-SSC-3117
TZ670/570シリーズ用SonicWall Micro USBコンソールケーブル	02-SSC-5173
TZ600/500/400/350/SOHO 250シリーズ	
SonicWall TZ600用ラックマウントキット	01-SSC-0225
SonicWall TZ600シリーズ用FRU電源	01-SSC-0280
SonicWall TZ500シリーズ用ラックマウントキット	01-SSC-0438
SonicWall TZ500シリーズ用FRU電源	01-SSC-0437
SonicWall TZ400シリーズ用ラックマウントキット	01-SSC-0525
SonicWall TZ350シリーズ用ラックマウントキット	01-SSC-0742
SonicWall TZ400、TZ350、SOHO 250、SOHOシリーズ用FRU電源	01-SSC-0709
SonicWall SFP/SFP+ モジュール	
10GB-SR SFP+ 短距離用ファイバモジュール、ケーブルなし	01-SSC-9785
10GB-LR SFP+ 長距離用ファイバモジュール シングルモード、ケーブルなし	01-SSC-9786
10GB SFP+ Twinax銅線ケーブル (1メートル)	01-SSC-9787
10GB SFP+ Twinax銅線ケーブル (3メートル)	01-SSC-9788
1GB-SX SFP短距離用マルチモードファイバモジュール、ケーブルなし	01-SSC-9789
1GB-LX SFP長距離用シングルモードファイバモジュール、ケーブルなし	01-SSC-9790
1GB-RJ45 SFP銅線モジュール、ケーブルなし	01-SSC-9791
SonicWall SFP+ 10GBASE-T RJ45銅線トランシーバモジュール	02-SSC-1874

規制モデル番号

SOHO 250/SOHO 250ワイヤレス	APL41-0D6/APL41-0BA
TZ350/TZ350ワイヤレス	APL28-0B4/APL28-0B5
TZ400/TZ400ワイヤレス	APL28-0B4/APL28-0B5
TZ500/TZ500ワイヤレス	APL29-0B6/APL29-0B7
TZ600/TZ600P	APL30-0B8/APL48-0D3
TZ670	APL62-0F7
TZ570/TZ570W/TZ570P	APL62-0F7/APL62-0F8/APL63-0F9

SonicWallについて

SonicWallは、Boundless Cybersecurityを提供することにより、誰もがリモート、モバイル状態で危険にさらされながら仕事をするという超分散化時代のビジネスの現実に対処します。未知の領域を探求し、リアルタイムの可視性を提供しながら経済の大躍進を実現しているSonicWallは、サイバーセキュリティ業務上の課題を解決して世界中の企業や政府、SMBをサポートします。詳しくはwww.sonicwall.comをご覧ください。

Gartner Peer Insights Customers' ChoiceのロゴはGartner, Inc. および/またはその関連会社の商標およびサービスマークであり、許可を得て本書で使用されています。All rights reserved. Gartner Peer Insights Customers' Choiceによる表彰は、本書でさらに説明されるように、個々のエンドユーザー自身の体験、『Gartner Peer Insights』で公表されたレビュー数、および市場の特定のベンダーに対する総合的な評価に基づく主観的意見によって決定されるものであり、Gartnerまたはその関連会社の見解を表すものではありません。